

第13回看護師ステップアップセミナー

テーマ **IVR看護の医療安全**

～医薬品から患者と医療従事者安全を担保するために～

～COVID-19への対応、今できる情報共有～

日時：2021年9月4日（土）10:00-16:20

会場：web開催

世話人：生口俊浩（岡山大学病院 放射線部）

参加費：IVR学会・CVIT学会員6千円、非会員9千円

セミナー参加申し込み：近日中にIVR学会INEホームページより受付開始予定

IVR学会HP：<http://www.jsivr.jp/INE/oshirase.html>

日 時：2021年9月4日（土）10：00～16：20

会 場：web開催

世話人：生口俊浩（岡山大学病院 放射線部）

テーマ：IVR看護の医療安全

～医薬品から患者と医療従事者の安全を担保するために～

～COVID-19への対応、今できる情報共有～

今回のセミナーでは2つのテーマを用意しました。IVRの場での薬剤投与は、医師からの口頭指示で看護師が行う場面が多くあります。口頭指示での薬剤投与は言い間違い、聞き間違い、思い込みなどが起きやすく、エラーが発生しやすい状況になります。最終実施者であるIVRに携わる看護師の責任はより重大となります。そのため使用する薬剤の正しい知識を持ち、口頭指示の内容を正確に理解し、患者の全身状態を管理した上で薬剤投与を行う必要があります。IVRの「緊急時」「鎮静・全身麻酔」をピックアップし薬剤の作用や副作用について学び、薬剤の何故？どうして？の疑問を解決できる講義、不整脈治療の講義を企画しました。また、薬剤投与時に注目した医療安全の担保について考えるテーマとともにCOVID-19の感染拡大に伴いIVRの現場で行われていた医療の情報共有もテーマです。そして、INEから更に看護の質の向上のために、資格取得や進学を選んだ方々の気持ちを聞き一緒に働くスタッフ育成に役立つ企画、ランチョンセミナーとして、CVポート関連とCTガイドIVRの講義も計画しています。残念ながら昨年度開催時に予定しておりました岡山大学病院 IVRセンターの見学ツアーはweb開催となるため実施できませんが、素晴らしい講師陣による非常にためになる内容を準備しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

参加費：IVR学会・CVIT学会員6千円、非会員9千円

セミナー参加申し込み：近日中にINEホームページより受付開始予定です。

プログラム

- ①. 開催挨拶. 9:55～10:00
- ②. 講義1. 10:00～10:50 **血管内治療の薬；急変時編.**：三木崇史（岡山大学病院 循環器内科）
- ③. 講義2. 10:50～11:40 **血管内治療の薬；麻酔編.**：岩崎達雄（岡山大学病院 小児麻酔科）
- ④. ランチョンセミナー 11:45～12：35. 東レ株式会社／東レ・メディカル株式会社 共催
 1. **CVポート 合併症とその対応**：富田晃司（岡山大学病院 放射線科）
 2. **CT透視ガイドのIVR.** 宇賀麻由（岡山大学病院 放射線科）
- ⑤. 講義3. 12:40～13:30. **カテーテルアブレーションってどんな治療？**：河藤壮平（岡山ハートクリニック）
- ⑥. 特別講義. 13:30～14:20. **～COVID-19への対応、今できる情報共有～**
高尾由範（大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部）
里 将平（小倉記念病院）
- ⑦. 看護セッション1 14:30～15:30. **～医薬品から患者と医療従事者の安全を担保するために～**
知識亜紀子（藤沢市民病院）
小林ナオミ（帝京大学医学部附属病院）
湯面真吾（山口県済生会山口総合病院）
大竹陸希光（大阪警察病院）
- ⑧. 看護セッション2. 15:30～16:20. **自分のキャリアにINEをどう活かすか？**
佐藤あゆみ（済生会横浜市東部病院）
丹呉恵理（東京女子医科大学大学病院）
祇園由美（岡山大学病院）
- ⑨. 閉会挨拶. 16:20